

香芝市立三和小学校 学校通信 12号

令和8年3月10日 発行

校長 高井 海彦

みつわっ子



大なわ大会

さわやかなわとびで取り組んでいた集大成の大なわ大会が行われました。どのチームも自分たちの目標に向かって記録に挑戦していました。チャレンジの3分間が終わったときには歓声上がるチームもあり、大盛り上がり大会になりました。



減CO2(ゲンコツ)プロジェクト出前授業

子どもたちに「脱炭素行動」の大切を知ってもらいたいと、日本総研の方が中心となり4年生に出前授業をしてくださいました。街のスーパー等に並んでいる商品には様々な環境に配慮した製品があり、それらにはエコラベルがついていることを知ってもらい、それらを手にとること、またエコ商品に興味をもつことが「脱炭素」につながることを教えてもらいました。子どもたちは興味津々で、様々な商品についているエコラベルを見つけていました。また、ご家庭でも話題にして、エコラベルを探したり、商品を購入したりすることで減CO2(ゲンコツ)が進むきっかけにほしいです。



この日はメディアの取材もあり、代表の人がインタビューに答えてくれました。



最後にはみんなで元気よく「みんなで減CO(ゲンコツ)！」と合言葉を言って終わりました。

ぽかぽかタイム

三和小学校では1年生から6年生までの児童で班を作ってそうじや交流をするたてわり活動を行っています。そのたてわり活動の一つで「ぽかぽかタイム」が行われました。この日は教室で一年間の最後にお世話になった6年生にお礼のメッセージを伝えて、メッセージカードを送りました。それぞれの班で、みんなのありがとうがあふれ、心温まる時間となりました。



★キラリさん 見つけた★

毎日、学校で過ごしている中で私が見つけた、子どもたちのがんばる姿やすてきな姿を紹介していきます。

大なわ大会に向けて、休み時間や授業が終わった後などに、時間を作って、たくさんの方が一生懸命、練習に取り組んでいました。なかなかうまくいかずに、記録が伸びなかったこともあると聞いています。それでも、粘り強く、みんなでポジティブな声をかけながら練習に取り組んでいる姿がとてすてきでした。いい記録が出たこともですし、それに向けて努力した皆さんに拍手を送ります。